

## 令和5年度 陸別町社会福祉協議会 事業報告総括

令和5年度は、年度当初から計画に沿って事業を進めることが出来ました。ほぼ、新型コロナウイルス感染の影響を受けずに各種事業等を開催することができました。

会議や研修についても集合対面の形式に戻りつつあります。ただし、コロナ感染対策として得られたリモートによる研修等の形式も織り交ぜて行われており、今後はそれぞれの長所を活かした形で行われていくものと思われまます。

また、現在でも新型コロナウイルスは変異を繰り返して感染力を弱めることなく、町内において散発的に感染者が出ている状況にあります。新しい変異株は、重症化になるケースが少ないとの報道がありますが、高齢者や闘病中の方々にとっては、感染が生命を脅かすほどのものであるということ認識しなければなりません。

今後につきましても、コロナウイルスをはじめインフルエンザウイルスなどの感染症との共生を前提として引き続き基本的な感染予防対策を徹底した上で、運営をしていきます。

なお5月以降は、町の協力によって事務所のスペースを拡張して、増員した職員のデスクを配置しております。

地域福祉活動事業サービス区分では、介護予防事業のふまねっと運動は参加者が増えてきて、サポーターも1名増えました。認知症カフェ事業のほっとカフェやこどもカフェ・電話・給食サービス、介護用品給付事業などは、計画どおり実施しております。移送サービスでは、透析患者移送が病院内でのコロナ感染によって、一時中止となりました。また、一般移送では利用者の減少傾向があります。一方では家族が町外の病院へ通院する際に高齢者の方が車を運転して送迎するということが、数件見受けられます。今後町内へのサービスの周知を強化するとともに、町民ニーズを捉まえて移送サービスの在り方を検討していかなければなりません。

共同募金配分金事業サービス区分では、ふれあいお届け隊事業にて今回も中学生のボランティアクラブ作成のメッセージカードを添えて実施しました。訪問先では、安否確認のみならず、そこでお話を伺うと健康面の不安を訴える方も多く、また自動車免許を返納したことを教えてくれる方もいました。ふれあい昼食交流会では、対面での食事再開し、町外へのバス旅行も計画どおり2回実施しております。生き生き元気健康講座については、前年度同様に食事を持ち帰りとして、参加者の間隔を広くするなど感染拡大に配慮して老人クラブ連合会との共催で実施しました。

権利擁護事業サービス区分では、北海道の補助事業「生活困窮者プラットフォーム事業」について、前年度に引き続き応募して、フードバンクの内容をさらに充実させるべく、食材の他に生理用品等の衛生用品や酷暑対策のためのスポットエアコンなどを備えました。

日常生活支援を必要とする方や、その支援から成年後見による支援に移行することが望ましい方などの事案が出ており、町内には、当該事案の他にも生活困窮の他さまざまな課題を抱えている方が潜在していると思われまます。

また町からの委託事業でひきこもりサポート事業として、ひきこもりに関する実態把握のために訪問によるアンケート調査を実施しました。対象は、就労年齢（15歳（中学生を除く）～64歳）として、1,000名中500名を抽出して行いました。

訪問介護事業サービス区分並びに訪問入浴介護事業サービス区分では、利用者の施設入所や逝去などで利用実績は減少傾向にあります。新規にサービスを利用することに踏み切れない本人もしくは家族へ向けた、具体的なサービス内容の見える化を進めるべく、従来の社協だよりでの周知の他、昼食会での模擬実演を実施しております。

介護報酬に関する要望につきまして、当町のような小規模自治体における介護事業を持続可能な事業にするためには、介護報酬の改定だけでは難しいということが分かってきました。

合わせて介護保険料の地域格差や提供されるサービスの地域偏在などを解消するためには、制度自体の抜本的な改正が必要との考えにいたりました。このことを踏まえて要望内容につきまして、さらなる整理に時間を要することから、2年越しとなり誠に恐縮ですが次年度に向けて実現して参ります。

# 令和5年度事業報告

## 地域福祉拠点

事業内容	時期	場所	備考
<b>I. 法人運営事業サービス区分</b>			
<b>1. 会務の運営</b>			
1) 評議員会の開催			
第1回 令和4年度事業報告、収支決算の認定 理事の選任、監事の選任	5月23日	保健センター	評議員11名出席
第2回 令和5年度補正予算 理事の選任、規則の一部改正	12月21日	保健センター	評議員11名出席
第3回 令和5年度補正予算 振興基金の取崩し 令和6年度事業計画、収支予算の承認	3月22日	保健センター	評議員10名出席
2) 理事会の開催			
第1回 令和4年度事業報告、収支決算の認定 評議員解任、選任	5月8日	保健センター	理事、監事10名出席
第2回 会長並びに副会長の選任 評議員選任・解任委員会委員の解任・選任	5月23日	保健センター	理事、監事11名出席
第3回 規程の一部改正	9月19日	保健センター	理事、監事10名出席
第4回 令和5年度補正予算 規則、規程の一部改正	12月12日	役場庁舎	理事、監事8名出席
第5回 令和5年度補正予算 振興基金の取崩し 令和6年度事業計画、収支予算の承認	3月14日	役場庁舎	理事、監事11名出席
3) 監査の実施			
第1回 令和4年度事業決算処理全般監査	4月26日	社協事務所	(4/25外部監査実施)
第2回 6月末基準日全般監査	7月25日	社協事務所	
第3回 9月末基準日全般監査	11月6日	社協事務所	
第4回 12月末基準日全般監査	1月26日	社協事務所	
4) 三役会議の開催			開催なし
5) 福祉なんでも相談所の開設	随時		相談件数 71件
6) 各種大会、研修会等への参加（主なもの）			
・ 十勝社会福祉連絡協議会理事会	7月4日	帯広市	会長、事務局長出席
・ 十勝管内社協会長・事務局長会議	7月4日	帯広市	会長、事務局長出席
・ 全道市町村社協会長・事務局長研究協議会	7月18・19日	札幌市	会長、事務局長出席
・ 十勝管内社協会長地域懇談会	11月21日	音更町	会長、事務局長出席
・ 十勝地区市町村会長・事務局長会議	2月9日	帯広市	会長、事務局長出席
・ 地域に理解され支持される社協づくり研修	2月9日	帯広市	役員3名参加
・	随時		
7) 高齢者就労センター運営管理	年間		

事業内容	時期	場所	備考
<b>2. その他</b> 1) 社協会費増強及び会費増口の推進月間 2) 住民弔慰供花料の贈呈 3) 関係機関、福祉施設、福祉団体との連絡調整 ① 民生児童委員活動との連携 ② 福祉団体への活動支援	7月～9月 年間 年間 年間	全 町	44件 220,000円支出
<b>II. 地域福祉活動事業サービス区分</b> 1) 電話サービス事業の実施《安否確認》 2) 食の自立支援事業の実施 ・ 給食サービス事業の実施 利用料 ～ 非課税世帯 1食 320円 課税世帯 1食 750円 ※社協負担(非課税世帯) 1食 430円 3) 介護用品給付事業の実施 ・ 介護度1～5(全世帯対象) 《1月チケット5枚まで利用可》 4) 介護予防事業の実施 ・ ふまねっと運動の推進 ・ ふまねっと運動教室の開催 《毎週1回開催》 5) 移送サービス事業の実施 ・ 人工透析患者の通院(足寄町国保病院) ・ 介護保険法で「要介護者」若しくは「要支援者」 で、一般の交通機関を利用するのが困難な方 6) 生活支援体制整備事業の実施 7) 認知症カフェ事業の実施 8) 地域子育て支援拠点事業の実施 9) こどもカフェ事業の実施 10) 地域福祉活動推進事業の実施 ・ りくべつ鉄道まつり事業協力	年間 (週3回～月・水・金) 年間 年間 年間 45回開催 年間 年間 年間 11回開催 243日開設 8回開催 7月23日	全 町 延1,217食 延 5食 計 1,222食 保健センター 駅前多目的広場	延 700件 対象者9名(142回) 利用者延 128名 354回実施 業務委託 ～ (有)浜田旅館 利用者 19名 チケット利用枚数 466枚 参加者延 486名 協力:ふまねっと☆りくべつ 利用者延 586回 登録者延 2名 利用者延 120回 登録者延 14名 参加者延 180名 利用者延 1,836名 参加者延 607名

事業内容	時期	場所	備考
11) その他福祉推進事業			
① 老人クラブ活動助成 ・池北3町老連交流大会の実施 ・十勝東北部老連ブロック研修会	8月3日 11月10日	本別町 陸別町	参加者 3名 参加者 23名
② 各種スポーツ大会への参加の支援 ・老連軽スポーツ交流大会の実施 ・社協会長杯軽スポーツ交流会	3月22日	保健センター トレーニング室	フロアーリング
③ 障がい者福祉の推進			
④ 児童福祉の推進 ・学童、生徒のボランティア活動普及  ・交通遺児世帯への見舞金贈呈	年間	陸別中学校ボランティア部 ～メッセージカード製作、こどもカフェの運営協力	(対象者なし)
<b>Ⅲ. 共同募金配分金事業サービス区分</b>			
1) ふれあい昼食交流会の実施 協力～個人ボランティア	12回開催	保健センター10回 町外 2回	参加者延 262名
2) 「ふれあいお届け隊」事業の実施	11月13日～16日		訪問数 178世帯
3) 小地域ネットワーク活動の普及推進	年間		9自治会実施
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">           若葉町、東1条2区、大通、緑町、元町、新町1区            新町2区、下陸別、小利別         </div>			
4) 調査広報活動事業			
① 調査、情報収集の推進	年間		
② 広報社協だより「ふれあいネットワークりくべつ」の発行<第129・130・131号>	年3回		全戸配布
5) 育児ママ応援事業の実施			対象者 23名
6) ふれあいチャリティーパークゴルフ大会	8月27日		参加者 45名
7) 生き生き元気・健康講座の実施 ・「健康体操」～コロナ禍に負けない体づくり～	11月28日	タウンホール	参加者 49名
8) 除雪サービス事業の実施 ・積雪10cm以上で出動	11月～3月		利用者 9名 延 33件
9) フードバンク事業の実施			
10) 歳末たすけあい義援金の配分	12月		11件 330,000円支出

事業内容	時期	場所	備考
11) サロン事業の実施 ① ふれあいサロン「ひだまり」の開催 ② ふれあいマーじゃんサロンの開催 ・ふれあいマーじゃん大会 12) 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金運動の推進	12回開催 48回開催 1月25日 10月～12月	高齢者交流C 高齢者交流C 高齢者交流C 全 町	参加者延 236名 参加者延 341名 参加者 12名
<b>IV. ボランティアセンター事業サービス区分</b> 1) ボランティア活動のPR 2) ボランティアグループ活動の助成並びに後援 3) ボランティア活動実践登録者の推進 4) ボランティアの相談・あっせん・育成 5) 子育て支援の実施 6) 各種大会・研修会等への参加 7) とかちボランティアプラザ推進委員会事業への協力	年 間 年 間 年 間 年 間 年 間 年 間 年 間		
<b>V. 権利擁護事業サービス区分</b> 1) 成年後見実施機関業務（陸別町受託事業） ① 福祉総合相談窓口(福祉なんでも相談) ② 成年後見制度の普及、啓発 ③ 成年後見申立等の調整、対応、支援 ④ 受任等調整会議の開催 ⑤ 市民後見人活動支援 ⑥ 市民後見人フォローアップ研修の開催 ⑦ 事例検討会議の開催(地域ケア会議との連携) ⑧ 関係機関との連携、調整 2) 法人後見事業 ① 法人後見受任業務 ② 後見支援員登録、活動 3) 生活困窮者自立相談支援事業 ・生活困窮者自立相談支援事業の実施 ・ひきこもりサポート事業の実施 4) 日常生活自立支援事業（道社協受託事業） ① 福祉サービス利用援助 ② 日常的金銭管理、書類等預かりサービス ③ 支援員の登録・指導・助言・現任研修等	3月19日 12月11日	タウンホール	1回開催 参加者 18名 受任件数 6件 支援員 17名 実態把握調査実施 受任件数 1件

事業内容	時期	場所	備考
<b>VI. 資金貸付事業サービス区分</b>			
1. 生活福祉資金貸付事業（道社協受託事業）			
1) 生活福祉資金貸付の推進	年間		(貸付なし)
2) 特別生活資金(冬期生活資金)貸付事業の推進	11月～3月		(貸付なし)
2. 生活援護資金貸付事業			
1) 生活援護資金の貸付	年間		3件 150,000円貸付

### 在宅福祉拠点

事業内容	時期	場所	備考
<b>I. 訪問介護事業の運営</b>	年間		
1) 訪問介護事業			延 116件 877回
2) 総合事業			延 46件 270回
<b>II. 訪問入浴介護事業の運営</b>	年間		延 19件 50回
<b>III. 障害者等居宅介護事業の運営</b>			(実績なし)
<b>IV. 苦情処理業務の苦情窓口の設置</b>	年間		0件